

# 令和3年度事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

公益財団法人 日本防災協会

## 令和3年度事業報告書目次

I	協会の概要	1
1	会員の現況	1
2	理事会・評議員会の開催状況	1
3	評議員・役職員の状況	2
4	行事等	2
	(1) 防災関係功労者表彰関係	2
	(2) 消防関係専門紙(誌)に対する業務説明会の開催	3
	(3) 新年賀詞交歓会の開催	3
	(4) 部会の開催状況	3
II	事業	3
1	普及・広報業務	3
	(1) 防災品の普及促進	3
	(2) 消防関係機関等との協力・連携関係の強化	4
	(3) 広報媒体による防災思想の一般消費者等への更なる周知	4
2	試験・技術業務	4
	(1) 試験業務	4
	(2) 技術業務	6
3	品質管理等業務	8
	(1) 確認検査・審査の実施	8
	(2) 防災事業者による品質管理状況の点検強化の推進	8
	(3) 防災品ラベル等の交付業務	10
	(4) 防災事業者支援	11
	(5) 防災加工技術講習会	11

# 令和3年度事業報告書

## I 協会の概要

### 1 会員の現況

令和3年4月1日から令和4年3月31日における会員の異動状況は次表のとおりである。

表1 会員の異動状況 (単位：社、先)

区 分		入 会	退 会	令和3年度末
普通会員	団 体			14
	法 人	7	8	345
賛 助 会 員				5
合 計		7	8	364

### 2 理事会・評議員会の開催状況

令和3年度における理事会・評議員会の開催状況は次のとおりである。

#### (1) 第39回理事会（令和3年6月4日）

##### 決議（承認）事項

- ・令和2年度事業報告書（案）について
- ・令和2年度決算報告書（案）について
- ・役員等候補者に関する情報について（案）
- ・役員への賞与について
- ・第21回評議員会（定時）の開催（案）について

##### 報告事項

- ・令和3年度の職務執行状況について
- ・会員の異動について

#### (2) 第21回評議員会（令和3年6月22日）

##### 決議（承認）事項

- ・評議員会議長の互選について
- ・令和2年度決算報告書（案）について
- ・役員等の選任について

##### 報告事項

- ・令和2年度事業報告書について

#### (3) 第40回理事会（令和3年7月1日）

##### 決議（承認）事項 \*書面によるみなし決議

- ・理事長（代表理事）の選定について
- ・業務執行理事の選定について
- ・技術部長の任免について

(4) 第 41 回理事会 (令和 4 年 3 月 15 日)

決議 (承認) 事項

- ・令和 4 年度事業計画書 (案) について
- ・令和 4 年度収支予算書 (案) について
- ・役員等候補者に関する情報 (案) について
- ・第 22 回評議員会 (臨時) の開催について

報告事項

- ・令和 3 年度職務執行状況について
- ・令和 3 年度決算見込みについて
- ・会員の異動について

(5) 第 22 回評議員会 (令和 4 年 3 月 24 日)

決議 (承認) 事項

- ・評議員会議長の互選について
- ・役員等の選任について
- ・役員等候補選出委員会・委員の選任について

報告事項

- ・令和 3 年度決算見込みについて
- ・令和 4 年度事業計画書について
- ・令和 4 年度収支予算について

3 評議員・役職員の状況

評議員・役員及び職員の状況は次表のとおりである。

表 2 評議員・役員の状況 (令和 4 年 3 月 31 日) (単位: 人)

区 分	常 勤	非常勤	合 計
評議員		22	22
理 事	4	10	14
監 事		2	2

表 3 職員の状況 (令和 4 年 3 月 31 日) (単位: 人)

区 分	常 勤	非常勤	合 計
職 員	44	2	46

4 行事等

(1) 防災関係功労者表彰関係

- ① 令和 3 年春の黄綬褒章において、令和 3 年 4 月 29 日付で協会関係の功労者 1 名の方が受賞された。
- ② 令和 3 年度の消防機器等関係者表彰 ((一社) 全国消防機器協会会長表彰) において、令和 3 年 5 月 31 日付で協会関係の功労者 8 名の方が受賞された。

- ③ 令和3年度の消防機器開発普及功労者表彰（消防庁長官表彰）において、令和3年11月5日付で協会関係の功労者4名の方が受賞された。
- ④ 令和3年度の防災関係者表彰（理事長表彰）において、永年にわたり防災品の開発や普及に努め、防災関係の発展に多大な貢献をされた功労者20名の方を令和3年11月21日付で表彰した。なお、表彰式並びに祝賀会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。
- (2) 消防関係専門紙（誌）に対する業務説明会の開催（資料配布）  
消防関係専門紙（誌）に対する令和3年度の業務説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から資料配布（令和3年8月18日付）のみとした。
- (3) 新年賀詞交歓会の開催  
会員相互の親睦と行政機関・諸団体との意見交換を目的した新年賀詞交歓会を令和4年1月7日に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。
- (4) 部会の開催状況  
会員が中心となって防災品に係る諸課題を検討する場である部会を、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議併用で開催した。  
令和3年度の開催状況は次表のとおりである。

表4 部会の開催状況

区 分	開 催 の 状 況
合板部会	令和3年7月5日
二次加工部会	令和3年11月9日
カーテン等・整染合同部会	令和3年11月11日
重布染色加工部会	令和3年11月25日
布張家具等部会	令和3年12月15日
寝具等部会	令和4年1月26日
防災薬剤部会	令和4年1月26日
広告幕部会	令和4年2月18日
じゅうたん等部会	令和4年3月1日
消防・防災用品部会	令和4年3月18日

## II 事業

### 1 普及・広報業務（公益目的事業・収益事業1）

#### (1) 防災品の普及促進

- ① 防災の知識等を普及するための防災講座をオンラインでの開催を含め45回開催した。
- ② 第48回国際福祉機器展 H.C.R.2021（11月：東京都）に参加し、防災品の普及広報

を推進した。

(2) 消防関係機関等との協力・連携関係の強化

- ① 消防機関等が住民向け広報活動で使用する資機材・防災品等の提供・貸与を行った。
- ② 住宅防火対策推進協議会主催の「令和3年度住宅防火防災推進シンポジウム」及び「ケーブルテレビ事業」に参加し、防災品の広報を実施した。
- ③ 全国消防長会等が主催する各種会議に書面で参画し、防災に関する情報提供を行った。
- ④ 東京消防庁及び政令市の消防局予防担当部長等を委員とする予防広報委員会を書面にて開催し、防災品の奏効事例等について情報交換を行った。
- ⑤ (一社)全国消防機器協会の社会貢献事業に参加し、全国20か所の町会・自治会に防災品(アームカバー、エプロン)を500セット寄贈した。

(3) 広報媒体による防災思想の一般消費者等への更なる周知

- ① 広報誌「防災ニュース」を4回(4月、7月、10月、1月)発行した。
- ② 飛沫防止シートや避難所における段ボールベッド等の防災化について、メディアへの情報提供や展示会における広報等を行った。
- ③ 動画投稿サイトYouTubeのなかに「防災チャンネル」を設け、多くの方が閲覧できるよう配信している。

2 試験・技術業務

(1) 試験業務

- ① 防災物品等の防災性能確認試験(公益目的事業)  
登録表示者からの申請による防災性能を有することを確認するための試験を次表のとおり実施した。

表5 防災物品等の防災性能確認試験実施状況 (単位: 件)

防災物品等の種類	令和3年度	令和2年度
カーテン	701	892
布製ブラインド	154	157
工事用シート	80	81
合板	10	17
じゅうたん等	922	897
防災薬剤	7	0
合計	1,874	2,044
前年度比(%)	91.7	—

(注)カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

- ② 防災製品の防災性能確認試験(収益事業1)

防災製品の認定のため、防災性能を有することを確認するための試験を次表のとおり実施した。

表 6 防災製品の防災性能確認試験実施状況 (単位：件)

防災製品の種類	令和 3 年度	令和 2 年度
テント・シート・幕類	473	404
寝具類	40	32
防災頭巾等	5	20
非常持出袋	2	9
防護用ネット	17	19
祭壇・祭壇用白布・マット類	11	7
自動車・オートバイ等のボディカバー	1	1
木製等ブラインド	5	11
衣服類	0	1
防火服・活動服・作業服	1	4
ローパーティションパネル	20	37
災害用間仕切り等	3	0
襖紙・障子紙等	9	1
展示用パネル	29	20
布張家具等	4	22
合 計	620	588
前 年 度 比 (%)	105.4	—

③ 防災物品等の品質管理等に係る試験依頼の受託（公益目的事業）

登録表示者の品質管理等のための防災性能試験を次表のとおり実施した。

表 7 防災物品等の品質管理等に係る試験依頼の受託実施状況 (単位：件)

防災物品等の種類	令和 3 年度	令和 2 年度
カーテン	208	154
布製ブラインド	43	45
工事用シート	760	716
合板	6	6
じゅうたん等	744	598
防災薬剤	0	0
合 計	1,761	1,519
前 年 度 比 (%)	115.9	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

④ 防災製品の品質管理等に係る試験依頼の受託（収益事業1）

防災製品の品質管理等のための防災性能試験を次表のとおり実施した。

表8 防災製品の品質管理等に係る試験依頼の受託実施状況 (単位：件)

防災製品の種類	令和3年度	令和2年度
テント・シート・幕類	480	472
寝具類	24	11
防災頭巾等	14	20
非常持出袋	8	2
防護用ネット	22	24
祭壇・祭壇用白布・マット類	11	11
自動車・オートバイ等のボディカバー	4	0
木製等ブラインド	4	3
衣服類	7	0
防火服・活動服・作業服	1	2
ローパーティションパネル	5	10
災害用間仕切り等	0	0
襖紙・障子紙等	0	0
展示用パネル	14	17
布張家具等	25	26
合計	619	598
前年度比(%)	103.5	—

⑤ 防災品を取り巻く環境変化に応じた試験実施体制の強化（公益目的事業・収益事業1）

試験機器等の外部校正を、東京試験室、大阪試験室で実施し、試験結果の信頼性を確認した。

(2) 技術業務

① 防災品の開発及び防災性能基準の検討（公益目的事業・収益事業1）

ア 段ボールベッド等の防災化に関して、(一社)避難所・避難生活学会、(一社)難燃材料研究会とともに共同研究を行い、防災製品を組み合わせることで防災性能が大きく改善することを確認した。

イ 布張家具等完成品側地用標準ウレタンの変更（代替品）について検討した結果、代替品でも支障がないことが判り、今後は代替品を用いて防災試験を実施する。

ウ 防災性能に係る耐洗濯性能の基準に関し、水洗い洗濯用洗剤等の仕様変更につい



て検討し、現行同等以上の洗濯性能を確認した。

エ 国立大学法人信州大学と「消防関係法令に定める防災性能試験における再現性の確立」に係る共同研究で、令和2、3年度の研究項目である「試験装置内の熱移動が燃焼試験結果に及ぼす影響」について結果をまとめた。

② 防災製品認定委員会の開催（収益事業1）

布張家具等完成品側地用標準ウレタンの変更等について報告した。（令和4年1月31日開催）

③ 情報提供等（公益目的事業・収益事業1）

防災薬剤に関し、適宜情報提供を行うべく継続して情報収集を実施した。

④ ISO/ TC94/ SC14（消防隊員用個人防護装備）関係（収益事業1）

ISO/ TC94/ SC14（消防隊員用個人防護装備）の審議会及び消防庁ガイドライン見直し事業に参画し、情報の収集並びに審議対応を実施した。

⑤ 防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況（公益目的事業）

防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況は次表のとおりである。

表9 防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況（単位：件）

防災物品等の種類	新規登録 件数	登録失効 件数	令和3年度末有効登録件 数		令和2年度 末有効登録 件数
				再登録件数	
カーテン	593	446	7,968	2,049	7,821
布製ブラインド	127	117	1,483	366	1,473
工事用シート	68	44	737	186	713
合板	7	13	174	39	180
じゅうたん等	796	633	7,809	1,971	7,646
防災薬剤	6	0	52	12	46
合計	1,597	1,253	18,223	4,623	17,879
前年度比（%）	93.7	89.6	101.9	104.6	—

（注）カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

⑥ 防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況（収益事業1）

防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況は次表のとおりである。

表10 防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況（単位：件）

防災製品の種類	新規認定 件数	認定失効 件数	令和3年度末有効認 定件数		令和2年 年度末有 効認定件 数
				認定更新件 数	
テント・シート・幕類	346	217	3,431	382	3,302
寝具類	14	50	467	81	503

防災頭巾等	4	10	108	21	114
非常持出袋	1	3	42	19	44
防護用ネット	10	2	180	26	172
祭壇・祭壇用白布・マット類	8	4	58	4	54
自動車・オーバイ等の ボディカバー	1	2	14	4	15
木製等ブラインド	4	2	37	3	35
衣服類	1	1	46	7	46
防火服・活動服・作業服	0	11	67	14	78
ローパーティションパネル	11	10	122	32	121
災害用間仕切り等	3	6	14	3	17
襖紙・障子紙等	7	0	28	10	21
展示用パネル	14	5	164	20	155
布張家具等	3	28	132	14	157
合 計	427	351	4,910	640	4,834
前年度比 (%)	97.5	106.4	101.6	159.6	—

### 3 品質管理等業務

#### (1) 確認検査・審査の実施（公益目的事業）

登録確認機関として申請相談への対応及び品質管理に関する確認審査を行い、登録された件数は次表のとおりであり、全て標準処理期間内で審査完了した。

表 11 品質管理に関する確認検査・審査の状況 (単位：件)

区 分	令和3年度件数	令和3年度末登録件数	令和2年度件数
製造業	20	644	34
防災処理業	3	878	3
輸入販売業	31	974	47
裁断・施工・縫製業	399	33,804	384
合 計	453	36,300	468
前年度比 (%)	96.8	—	—

#### (2) 防災事業者による品質管理状況の点検強化の推進

自社における品質管理の適正化のための点検の実施及び品質改善の指導を行い、防災品の信頼性の確保及び品質の向上を図るために以下の取組を行った。

##### ① 抜取・試買の実施

ア 防災物品の抜取や市販品の試買を行い、防災性能確認試験を実施することで事業者の品質管理状況を把握し、不適合発生事業者に対して品質改善指導を実施した。

(公益目的事業)

表 12 防災物品の抜取・試買（試験）の実施状況

(単位：件)

防災物品の種類	令和3年度実施件数			令和2年度 実施件数
	抜取試験件数	試買試験件数	合計件数	
カーテン	306	146	452	425
布製ブラインド	16	0	16	17
工事用シート	34	3	37	41
合板	10	24	34	40
じゅうたん等	18	0	18	21
合 計	384	173	557	544
前年度比 (%)	—	—	102.4	—

イ 防災製品の抜取や市販品の試買を行い、防災性能確認試験を実施することで事業者の品質管理状況を把握し、不適合発生事業者に対して品質改善指導を実施した。

(収益事業1)

表 13 防災製品の抜取・試買（試験）の実施状況

(単位：件)

防災製品の種類	令和3年度実施件数			令和2年度 実施件数
	抜取試験件数	試買試験件数	合計件数	
テント・シート・幕類	92	0	92	93
寝具類	7	0	7	10
防災頭巾等	2	0	2	1
非常持出袋	1	0	1	1
防護用ネット	2	0	2	1
祭壇用白布・マット類	1	0	1	2
自動車・オートバイ等の ボディカバー	1	0	1	0
木製等ブラインド	2	0	2	0
衣服類	1	0	1	1
展示用パネル	1	0	1	0
布張家具等	0	0	0	2
合 計	110	0	110	111
前年度比 (%)	—	—	99.1	—

## ② 定期・随時調査の実施

ア 登録表示者に対する定期・随時調査の実施状況は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 14 登録表示者に対する定期・随時調査の実施状況 (単位：件)

区 分	製造業・防災処理業	輸入販売業	合 計
令和 3 年度実施件数	24	9	33
令和 2 年度実施件数	19	7	26

随時調査については、過去数年の抜取・試買の結果を基に重大不適合・不適合多発業者をリストアップし、品質管理改善を重点指導し、再発防止を促進した。

イ 防災製品認定事業所に対する定期・随時調査の実施状況は次表のとおりである。  
(収益事業1)

表 15 認定事業所に対する定期・随時調査の実施状況 (単位：件)

区 分	認定事業所
令和 3 年度実施件数	10
令和 2 年度実施件数	20

③ 裁断・施工・縫製事業者に対する指導 (公益目的事業)

内装業者団体の協力を得て、また協会独自の開催により、裁断・施工・縫製業者に対する講習会を 87 回実施し、防災ラベルの表示・管理の重要性に対する再認識とその浸透を図った。

(3) 防災品ラベル等の交付業務

防災品ラベル等の交付に当たり、印字業務の効率化に努め、その発行を適正に、かつ効率的に遅延なく行った。

ア 防災物品ラベル等の交付状況は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 16 防災物品ラベル等の交付状況 (単位：千枚)

防災物品等の種類	令和 3 年度交付枚数	令和 2 年度交付枚数
カーテン	7,072	7,605
布製ブラインド	1,280	1,267
工事用シート	8,367	6,831
合板	567	368
じゅうたん等	1,364	1,292
防災薬剤	1	1
合 計	18,650	17,364
前年度比 (%)	107.4	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。  
千枚未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

- イ 防災カーテンのトレーサビリティ確保のため、防災カーテンの製造事業者等に照会番号を記載した補助ラベルを 19,447 千枚支給した。(公益目的事業)
- ウ 防災製品ラベルの交付状況は次表のとおりである。(収益事業1)

表 17 防災製品ラベルの交付状況 (単位：千枚)

防災製品の種類	令和3年度交付枚数	令和2年度交付枚数
テント・シート・幕類	7,481	7,370
寝具類	634	809
防災頭巾等	520	544
非常持出袋	49	77
防護用ネット	333	138
祭壇・祭壇用白布・マット類	39	31
自転車・オートバイ等のボディカバー	62	41
木製等ブラインド	18	19
衣服類	12	16
防火服・活動服・作業服	19	18
ローパーティションパネル	3	2
災害用間仕切り等	0	1
襖紙・障子紙等	0	0
展示用パネル	5	8
布張家具等	12	11
合計	9,186	9,085
前年度比(%)	101.1	—

(注) 千枚未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(4) 防災事業者支援 (公益目的事業・収益事業1)

登録表示者等を対象に東京試験室、大阪試験室において防災性能試験等実地講習会を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止した。

(5) 防災加工技術講習会 (収益事業2)

① 防災加工専門技術者講習会の開催

防災加工専門技術者に必要な知識及び技能を習得するための講習会を実施した。講習会の受講状況は次表のとおりである。

表 18 防災加工専門技術者講習会の受講等状況

(単位：人)

区 分	令和 3 年度	令和 3 年度末累計	令和 2 年度
受講者数	63	8,652	55
合格者数	59	7,079	54
合格率 (%)	93.7	81.8	98.2

## ② 防災加工専門技術者再講習の開催

防災加工専門技術者講習修了証等の交付を受けた者が防災に関する知識及び技能の更新に対応できるようにするため、修了証取得後原則として5年ごとに受講する再講習会を実施し、合計126名（令和2年度116名）が受講した。

いずれの講習会もソーシャルディスタンスを確保するために定員を絞るなど新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い実施した。

## 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので、作成しておりません。

公益財団法人日本防災協会